

せったん

第 194 号 2023 年 10 月 5 日

● 発 兵庫県保険医協会北摂・丹波支部
〒650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31
● 行 神戸フコク生命海岸通ビル 5 階
TEL078-393-1801 FAX 078-393-1802

北摂・丹波支部ニュース



市民公開企画 映画上映会 & 学習会

気候変動は 人権侵害を含む重大な問題

山本氏は、近年の地球温暖化は人間活動が主な原因であることが立証されているが、日本人の関心度は世界でみても極端に低く、気候変動対策が生活の質を脅かすと認識されていること、日本政府が掲げる脱炭素政

策では目標には間に合わないことをデータで示した。気候危機は人権侵害を含む重大な問題との認識を高め、地域に根差した再生エネ

北摂・丹波支部は 8 月 6 日、三田市内で市民公開企画として映画会と学習会を開催し、50 人が参加した。

今年は、気候変動を止める気候活動家たちの挑戦に密着したドキュメンタリー映画「気候戦士〜クライメート・ウォーリアーズ〜」を上映。

学習会では、認定 NPO 法人気候ネットワークの山本元氏が「気候危機と日本の課題」と題して講演した。



司会を務める小寺修副支部長(右)と講師の山本元氏(左)



第 35 回支部総会開く

「医療DX」をテーマに西山理事長が講演



マイナンバーカードをめぐる政府の主張を解説する
西山裕康理事長 (奥中央)

北摂・丹波支部は 7 月 29 日、三田市で第 35 回支部総会を開催。22 年度活動のまとめと 23 年度活動方針を確認した。総会議事・記念講演に 9 人が参加した。

中西透支部長は、「オンライン資格確認義務化を皮切りに医療機関を取り巻く状況が大きく変わろうとしている。来年は、診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬のトリプル改定の年。エネルギー

価格の高騰と人件費の上昇により医療機関の支出は増加している。診療報酬の抜本的な引き上げと国庫負担の改善を求めたい。引き続き、会員の興味、関心に沿った支部企画を考えていきたい」とし、支部活動への協力を求めた。

また、役員改選では、中西透支部長をはじめとする新役員が承認された。

記念講演は「オンライン資格確認義務化からはじまる医療DX」をテーマに、西山裕康協会理事長が講演。国が進める医療DXは医療情報を提供することで営利企業のビジネスチャンスの拡大と新たな利権構造をつくるほか、国が負担と給付の情報に基づいてさらなる患者・国民負担を強いる狙いがあるとした。また、マイナンバーカード普及の切り札として健康保険証の廃止が進められているが、カードの取得・利用・管理

が困難な人が医療へのアクセスが制限されることがあつてはならないとし、現行の保険証を残す運動への協力を呼びかけた。

終了後の懇親会では、西山理事長を囲み、協会活動や日常診療を話題に活発な意見交換で交流を深めた。

北摂・丹波支部役員体制 (敬称略・地区五十音順)

(2023 年 7 月 ~ 2025 年 6 月)

【支部長】	中西 透 (三田市)				
【副支部長】	安部 治郎 (三田市)	小寺 修 (三田市)			
	武中 睦美 (三田市)				
【幹事】					
(三田市)	大槻 榮人	岡本 晴夫	木村 忠史		
	武本 淑子	廣瀬 智	福田 隆光		
(丹波篠山市)	多幡 秀隆	増田 耕一			
(丹波市)	水野 良司				

歯科「診断力」スキルアップセミナー in 丹波

感想文

有病高齢者の歯科治療と 病診連携のポイント学ぶ

北摂・丹波支部は歯科部会と共催で 8 月 6 日に丹波市の柏原自治会館にて歯科「診断力」スキルアップセミナーを開催。「口腔粘膜疾患の診断、高齢有病者の歯科治療と病診連携のポイント」をテーマに、県立丹波医療センター歯科口腔外科部長の竹内純一郎先生が講演し、15 人が参加した。参加した荻野隼人先生の感想を紹介する。



判断に迷ったら早めに病院を紹介を、と語る
竹内純一郎先生 (写真中央奥)

前半は高血圧や心疾患などの基礎疾患を持つ高齢者に対しての歯科治療時の、特に注意すべきポイント等を、基本的な内容で分かりやすく解説していただきました。高血圧とはどういうことなのか、血圧が高いと何が問題になるのか、また服用されている薬剤をもとに患者の状態を考察することも

必要であることなど、治療において準備をしておくかなければならないことや、注意すべきポイント等を説明していただきました。後半は日々の臨床において見られる口腔粘膜疾患についてでした。

口腔がんとの鑑別についての知識の整理や、早期発見のポイントとしての視診、触診の重要性を学びました。そして判断に迷うような症例は、自分だけで抱え込まずに早めに紹介を行うことが大切であると実感しました。

丹波市では初めて開催されたこともあり 15 人の参加者でしたが、地元の連携先である医療センターの竹内先生の講演であつたため、終了時の質疑応答も行いやすく、多くの質問が出されていました。日々の臨床に

役立つこのような機会が継続して行われることを期待しております。

【丹波市・荻野 隼人】

歯科「診断力」スキルアップセミナー in 三田

職員さんも参加いただけます！

日時 10 月 21 日 (土) 18 時～20 時
講師 済生会兵庫県病院 歯科口腔外科部長 尾古 俊哉 先生
会場 三田市・キッピーモール 6 階
参加費 無料 ※終了後、講師を囲んで懇親会 (参加費 5,000 円)

◆映画『気候戦士～クライメート・ウォリアーズ～』概要

気候変動は人類への脅威であり緊急な対策が求められている。しかしドナルド・トランプ大統領は、気候変動抑制に関する国際協定パリ協定から脱退を宣言し、石炭復活策を進めるなど時代と逆行した行動を重ねている。他方、アーノルド・シュワルツェネッガー元カリフォルニア州知事は、州知事時代に温暖化効果ガスは汚染物質だと認めさせるために米国政府機関を提訴。17 歳の先住民でヒップホップ・アーティストのシューテスカット・マルティネスは、人類の生存を揺るがす喫



緊の課題に立ち向かう若手の気候活動リーダーだ。彼も若者達と気候変動に消極的な米国政府を提訴している。太陽光、揚水、水素やバイオガス発電など再生可能エネルギー 100% 転換のための技術は揃っている。映画『第 4 の革命』の成功から 7 年。カール-A・フェヒナー監督が気候変動を阻止するために制作した渾身のドキュメンタリー。監督：カール-A・フェヒナー 共同監督：ニコライ・ニーマン 制作：フェヒナー・メディア 配給：ユナイテッドピープル 2018 年 / ドイツ / 86 分

(1 面から続き)
ルギーを普及し、危険な原発からの脱却と脱炭素社会への早期実現に向け、あらゆる単位の自治体に働きかける必要を訴えた。

参加者からは「行動することの重要性がとても強く表現されていた。まずは自分に出発することから始めたい」「気候危機は地球の問題なのに日本人の危機意識が低い。猛暑のニュースの際は熱中症の注意だけでなく温暖化の原因についても報道して欲しい」「山紫水明と言われた日本だが、子孫らの時代はどうなるのか心配」などの感想が寄せられた。

署名活動にご協力下さい！

「保険証廃止はありえない！」 新たな署名にご協力ください

政府は 6 月、現行の健康保険証を 2024 年秋に廃止し、マイナンバーカードに一本化する法案を可決成立させました。

しかし、トラブルが続出し、多くの患者・国民が不安を抱えています。健康保険証が廃止されれば、マイナンバーカードを持たない人は公的保険診療から遠ざけられる結果となりかねず、国民皆保険制度の下で守られている国民のいのちと健康が脅かされます。

保団連・協会は秋の国会に向けて、現行の健康保険証を残すことを求める新しい署名に取り組みます。ぜひ署名にご協力下さい。

署名用紙、垂れ幕のご注文は
TEL078-393-1807 まで



協力をお願いを待合室に掲示 (三田市・小寺歯科医院)

